

平成26年度実施事業に係る基本的考え方(案)

平成25年10月16日

薩摩川内市

1. これまでの経緯と背景

- (1) 市民の困りごと等を踏まえた次世代エネルギービジョン及び行動計画の策定
- (2) これらに基づく具体的取り組みの開始
- (3) 本年6月の成長戦略の策定と、エネルギー基本計画の策定作業の進捗、更には成長戦略等を踏まえた平成26年度予算概算要求の公表

2. 現状認識と課題

- (1) 具体的事業の進展と市民意識の変化(次世代エネルギー分野への関心の高まり)
- (2) 他方、市民や地元企業の当事者意識の欠如(“自分事”になっていない現状と積極的な取り組みを促すための環境未整備)
- (3) 総花的なビジョン、行動計画との批判(不明確な重点的取り組み分野)
- (4) 関連産業振興に関する重点分野の欠如(具体的な戦略不足)
- (5) 具体的事業に関するプレイヤー及び資金調達方法の更なる検証(具体性の欠如)

3. 実施を検討すべき事業例

- (1) スマートグリッド実証試験と連動した見守りサービス提供(行動計画テーマ1)
- (2) 甌島における既築物件を対象としたスマートハウス建設(同テーマ3、8)
- (3) FM さつませんたいを活用した市民に対する普及啓発(同テーマ4)
- (4) 街路灯のLED化(同テーマ4)
- (5) 川内駅の高機能化(低炭素化、防災拠点化、にぎわい拠点化)(同テーマ5、8)
- (6) 次世代エネルギー関連産業の振興を促進するための検討(同テーマ6)
- (7) 関連施設を結んだ産業観光ルートの開設(同テーマ8)
- (8) 甌島への再生可能エネルギー導入に向けた蓄電池等の導入(同テーマ10)

4. 検討の視点と今後の進め方

- (1) 具体的事業の実現に向け、考慮すべき項目は以下で良いか。更に考慮すべき項目はないか。
 - (ア) 市民が抱える困りごとや市の課題点に関する(上位)項目の解決
 - (イ) 市民や地元企業の更なる取り組みの促進

- (ウ)成長戦略(6月14日閣議決定)の加味
 - (エ)エネルギー基本計画の方向性の加味(年内策定予定)
 - (オ)各省の重点政策の加味
 - (カ)ビジョン、行動計画記載事項の具現化
- (2) また、考慮すべき項目が整理された後、当該項目に対する優先順位付けをどのように行うか。

以上

平成26年度の実施を検討すべき事業例

1. スマートグリッド実証試験と連動した見守りサービス提供(行動計画テーマ1)
 - (1) スマートグリッド実証試験でモニターとして選出された家庭の一部を対象に、関連機器を活用した見守りサービス提供に関する実証事業を実施するもの。

2. 甌島における既築物件を対象としたスマートハウス建設(同テーマ3、8)
 - (1) 甌島の既築物件のリノベーションを行い、太陽光発電設備、蓄電池、燃料電池、更には HEMS 等を導入してスマートハウス化し、甌島での生活スタイルを提案するとともに、交流人口の増加を図る。

3. FM さつませんだい(※)を活用した市民に対する普及啓発(同テーマ4)
 - (1) 薩摩川内市がスポンサーとなり、リスナーが多い時間帯(朝、夕方)に、次世代エネルギーの普及啓発に係る番組を週1回程度、1年間に亘り放送する。(※)本年3月に開局したコミュニティFM局。

4. 街路灯のLED化
 - (1) 昨年度の市民アンケート等の結果を踏まえ、街路灯のLED化を推進する(新設、既設)。

5. 川内駅の高機能化(低炭素化、防災拠点化、にぎわい拠点化)(同テーマ5、8)
 - (1) 「まちの顔」でもある川内駅は、来年度開業100周年を迎えることも踏まえ、駅舎及び駅前広場を活用し、太陽光発電設備等の再エネ設備を導入、災害時には、再エネ電源を施設内で利用できる仕組みを構築。
 - (2) また、薩摩川内市が所有する東西自由通路を活用し、来年4月の高速船(川内港～甌島各港)就航も念頭に置いた新たな観光資源化も併せて実施。

6. 次世代エネルギー関連産業の振興を促進するための検討(テーマ6)
 - (1) 薩摩川内市の地域成長戦略の中で、次世代エネルギーを含む4つの分野(食品、観光、医療・介護)に係る産業振興を進めるため、平成27年度を目途に支援体制を構築すべく、庁内で議論を行っているところ。
 - (2) これに関し、次世代エネルギー分野における市内関連産業の育成や関連企業誘致に向けた具体的施策の検討を本格的に開始する。

7. 関連施設を結んだ産業観光ルートの開設(同テーマ8)

- (1) 太陽光、風力等の再生可能エネルギー発電設備やスマートハウス等を結び、市民に対する普及啓発を行うとともに、市外からの来訪者の増加につなげる。

8. 甑島への再生可能エネルギー導入に向けた蓄電池等の導入(同テーマ10)

- (1) 国定公園化に向けた準備が進められている甑島に再生可能エネルギーを導入するためには、電力需給のバランスを確保することが必要であることから、その対策の一環として蓄電池等を導入する。

以上